

(参考資料) 令和3年度 主要施策の成果に関する報告書 主要事業の前年度比較等

【防災・危機管理部門】

(単位 千円)

No	事業名 (担当課)	R2決算額 A	R3決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果, 今後の課題	参照ページ数
1	震災対策推進事業 (防災・危機管理課)	17,412	40,726	23,314	避難対策強化等に係る事務経費の増 23,314	(事業の成果) マイ・タイムライン作成講座の実施。 8市町村で15回(延べ699人参加) (今後の課題) マイ・タイムラインの普及促進及び避難行動要支援者をフォローする体制構築。	R3:79 R2:75
2	災害救助業務 (防災・危機管理課)	92,022	16,944	△75,078	令和元年台風19号等の被災者に対する災害救助の減 △75,078	(事業の成果) 被災者への応急仮設住宅の供与を実施。 (今後の課題) 災害発生時における被災者への速やかな救助 (応急仮設住宅、応急修理等)の実施。	R3:81 R2:77
3	被災者生活再建支援補助事業 (防災・危機管理課)	4,063	375	△3,688	令和元年台風19号等における市町村に対する補助減 △3,688	(事業の成果) 被災者への支援金支給を行った市町村への補助。 1市(1件) (今後の課題) —	R3:81 R2:77
4	航空消防防災業務 (消防安全課)	276,978	295,377	18,399	防災航空室に係る非常用発電設備設置費の増 18,700	(事業の成果) 防災ヘリコプターにより136件の救助活動等を実施。 (今後の課題) 安全運航対策に最優先で取り組みつつ、引き続き迅速な緊急出動体制の確保に努める。	R3:83 R2:79
5	原子力防災事業 (原子力安全対策課)	988,045	775,049	△212,996	原子力災害対策事業費(明許繰越)補助金の減(補助対象施設の減) △232,051	(事業の成果) 感染症対策などの新たな課題に対応した避難所の確保に向け、避難元14市町村と協議を行うとともに、避難退域時検査の実地訓練等を実施した。 (今後の課題) 課題の解決に取り組み、実効性ある原子力防災体制の確立を図る。	R3:86 R2:82